





第16期 人を生かす経営・経営指針実践塾



第16期人を生かす経営・経営指針実践塾発表会かかわりあい、問いかけあえる真の仲間づくりへ

~自らが自らの力でつかみ取った「よい経営者」「よい会社」への羅針盤



# 期

### 経営指針実践 塾 発表会

かかわりあい、 ~自らが自らの力でつかみ取った「よい経営者」「よい会社」への羅針 問いかけあえる真の仲間づくりへ

とができました。当日は社 針実践塾の発表会が開催さ で包まれました。 員や家族が来場する方もあ れ、全員が無事発表するこ 期人を生かす経営・経営指 アートホテル盛岡にて第16 8月5日、6日の2日間 会場は感動的な雰囲気

討を重ね、策定していきま をもとに、5ヶ月かけて検 それぞれを毎月定めた課題 ン、経営方針、 向け、経営理念、10年ビジョ まれ、経営指針の成文化へ にわたるスケジュールが組 員会体制で4月から5ヶ月 が受講、のべ40名の実行委 今回は県内各地から8名 経営計画、

ループに分け、更に一人ひ 講生8人を4人ずつの2グ 16期の最大の特長は、受 した。

することができます。 正確な現状認識を可能に 自覚し、それぞれの会社の としての責任をあらためて うした積み重ねで、経営者 発表と検討の時間へ向けて です。毎月1回、2日間の 5ヶ月で約50回重ねたこと し、会社の将来像を具体化 補講を重ねていきます。こ き、オンライン含め補講を とりにサポートチームが付 また実行委員にとって

をご紹介します。 行委員長の振り返りの言葉 契機となります。 を実践に移していくための 激を受け、自社で経営指針 が自らと重なり、大いに刺 は、こうした受講生の変化 ら、各グループ長と正副実 以下は実行委員のなかか

### 何を決断していくか 目分が何を思い 目分ごととして考えた

1グループ長・総合司会 廣田諭宇祐氏 (有魚広 代表取締役)

せていただいた時間となりま 生に関わることで経営者の責 身が自分を見つめ直し、受講 か、でした。むしろ私たち自 を思って何を決断していく く起きました。その中で大切 ない様々なことが本当に数多 補講の中では、予想もしてい ました。予定していた17回の 加いただきありがとうござい ように補講にオンラインで参 任とは何かを深く考え、学ば にしてきたことは、自分が何 実行委員の皆さん、毎日の



### やりきったことに誇り何よりも自分自身が 自信を持ってほしい غ

2グループ長・総合司会 佐々木重人氏 (佐々重農園 代表)

張ってきました。 き合っていくことで自分が成 に厳しく辛いものですが、向 ポートをするというのは本当 まっていない中で受講生のサ 皆様、5ヶ月の長期にわたり、 を個々にサポートいただいた 様、そしてそれぞれの受講生 長できると思い私自身も頑 た。自分の経営がしっかり固 本当にありがとうございまし 30名を超える実行委員の皆

分がやりきったことに誇りと自 います。ぜひ一人ひとりが自 きたことに、心から嬉しく思 日、ここで経営指針を発表で 何よりも受講生全員が本

信を持ってほしいと思います。

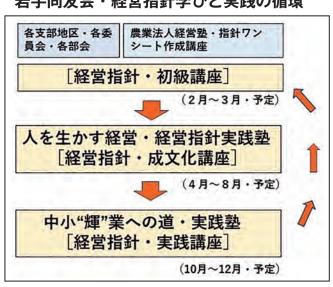
# 初めて変わったと言えるお客様から認められて

実行委員会 佐々木江美氏 (SS建築デザイン室街 副委員長 代表取締役)

闘いが始まります。 ません。明日からは自分との き合わないと答えは見つかり かったことなど、自分から向 ことや実践してうまくいかな ら出て行って、不安に思った や委員会、部会などへ自分か 教えてくれません。支部地 は自分から動かないと、誰も るのだと思います。明日から らって初めて変わったと言え の皆さん、お客様に認めても 何も変わっていません。社員 と、後に気づくことになりま しろ今日がスタートなんだ 了だと、思いました。でもむ 表会を迎えたとき、やって終 した。発表しただけではまだ 3年前に皆さんと同じく発

を見ながら「自分たちも頑張周りには沢山います。その姿輝いている先輩方が皆さんの ればこうなれるんだ」と、 社をつくっているキラキラと コツコツと実践し、 いい会

### 岩手同友会・経営指針学びと実践の循環



分が関わってもらった」とい これ れからは 「この5ヶ月

> 痛いほど経験しました。 りません。これは自分自身が つかみとっていかないと変わ 理解して、自分で貪欲に学び、 会社に足りないものを自分で の力で自分に足りないもの、 切なことだと思います。自分 勢に変えていくことが最も大 から関わっていく、という姿 う受け身の気持ちから、 自分

私も皆さんと一緒に頑張ってにとっての宿題になります。

くことが、今日からの皆さん

ら人との

関わりを起こしてい

じて一人にならずに、

自分か

成長していきたいと思います。

自分でつかみ取る姿勢で

を実現できる循環を よい経営者」「よい会社」

実行委員会 吉田 巧氏

副委員長

(岩手日化サービス㈱

代表取締役

内でなかなか理解してもらえ いた指針が実現できない。社のはこれからです。自分が描 ません。でも、もっと大変な いう挫折感があったかもし もっとできたはずなのに」と 今回も5ヶ月で「自分は いということが起きてい き

実践を積み上は本当に凄い です。 て重要です。 皆さんにとっ けることが、 す。そこから 者が沢山いま げている経営 なく、全国に だ方だけでは で一緒に学ん 貧欲に学び続 実践塾

> だまだこれからです。そして でも 7 いういい循環を一緒につくっ も会社も成長していく。そう その結果として、よい地域を きたいと思います。 し、そこでまた自分自身 「よい会社づくり」はま はできたかもしれない。

# 真の仲間づくりを互いに切磋琢磨できる、

川村武司氏 実行委員会 (杜陵テクノ㈱代表取締役) 委員長

16期のこの5ヶ月の時間が特だったと思います。私自身も ただきました。 に様々なことに気づかせてい 別な時間に感じました。本当 ます。この間は、 ほど、苦しかったのだと思い と思います。その強さが強い 身に真剣に向き合ったからだ に辛かったのではないかと思 に感謝申し上げたいと思いま ます。でもそれは、自分自 ・ます。 さん本当におめでとうご 同時に恐らく本当 むしろ皆さん 特別な時間

までだと思います。 指針をどう実践するかとい ただ感動に浸る余韻は今日 厳しい時間と向き合う 今度はこ

よい経営 をめざす



川村 武司氏

会社の数字も良くしていくこ 日々が始まります。 もちろん

現できないんです。 ができていないと、 ら思います。でも、 経営者を巻き込みたい。 です。私自身も沢山の地域の を巻き込んでいくことが必要 多く一緒に学び合える経営者 の中で悩んでいる、苦しんで 5ヶ月の関わり合いを、 ことは私たちが体験したこの りませんが、もう一つ大切な づくりをしていかなければな いる経営者に伝え、一人でも 社員が成長できる会社 地域

ときに大切な ます。そんな

0

が仲間なん

私自身も足りないところがあ ときには互いに指摘もしあ はもちろん、家族もそして地 は一人ではできません。 の経営者皆で切磋琢磨し、 自社が自立すること。 成長していくことが必要 ぜひ皆さんから見て、 、それが実、いい会社 社内 それ トします。

かけ合える仲間をともに、めい会社を具現化したかを問います。いかに実践したか、よ ざして参りましょう。 それが真の仲間なのだと思 きる場をつくっていきたい い。そんな学び合い、成長 じゃないか」と言ってくださ れ ば、どんどん「委員長だめ

### は来年4月開講 第17期経営指針ま 塾

践し合い」の積み重ねを続けそれぞれの「会社、地域で実 そして16期の実践塾を通してと実践の循環は、昨年の15期 て参ります。 践し合い」の積み重ねを続 て「気づき合い」、「学び合い」、 強固な仕組みと地盤ができま 岩手同 一友会の経営指針学び

が始まります。そして来年3実践塾〜経営指針実践講座」 営・経営指針実践塾が 4月には第17期人を生かす 月には経営指針初級講座が。 022中小、輝、業への道 内、地域での実践のための「2 10月からは経営指 スター 針 0)

す。皆様のご参加を心より 皆様はどなたでも参加でき このすべての講座に、 経営労働委員会が主 上げております。 会員 催 する ま  $\mathcal{O}$ 

### 県 央 支 部

いうテーマでご報告いただき かく燃やす本気の語り場~と を変える!」~心に火をでっ き、「経営者の覚悟がすべて た。川上塗装工業㈱代表取締 あすもあ遠野にて行われまし 7 月 6 日 川上秀郎氏を報告者に招 (水) 7月例会が

### 問い続けて 「何のために」を徹底的に

パートの1室を事務所に創 2005年に個人事業でア

> がらも、諦めずに実践を継続 その後次々と壁にぶつかりな

してきました。

のか」を徹底的に考え抜き、 した。「何のために経営する 経営指針を創る会を受講しま られる奥様と、一緒に第5期 営を学ぼうと同友会に入会 ました。そこで、本格的に経 故だろう?」と川上氏は思い のになぜか利益がでない。何 起業したものの、仕事はある 創業当初、 当時は下請け工事が中心 経営のパートナーでもあ 「勢いと男気で



### つくりたい 子どもたちが笑える未来を

となり取り組む課題がたくさ 境や経済、社会と世界が一丸 きました。地球にとって、環 んあります。先人達が作って い』」という想いにたどりつ たちが笑える未来をつくりた 創業から17年が経ち『子ども 川上氏は話します。「今、

> る強さが必要だと思います。」 してやりきる。変化させ続け

### 深掘する 経営者の覚悟を徹底的に

ました。 の事業の詳細を紹介いただき をもとに具現化してきた数々 ジェクトや地域に根付いたソ ためのホワイトルーフプロ か、また子どもたちの未来の 請けに変化させていったの ノツヅキ事業など、経営指針

川上氏の全身全霊の報告

ています。 取り組んでいくことだと思っ と共に全力で仕事を通じて、 な事業分野の開拓にも挑戦し 必要です。そのために、新た くれた道を引き継ぎ、子ども 続けてきました。今度は社員 達に道を繋ぐためには行動が

ているのか』を考え抜き、そ と捉え、『何のために経営し 取り組む。すべてを自分ごと のために経営者は、命がけで ひとりの人間として、実現

その後、どのようにして元

討論となりました。 を学び合った例会、 気で行動を起こすことの意味 に、経営者が覚悟を持って本 グループ

### 盛 田 支 部

代表 しいただきました。 する企業へ~をテーマにお話 好き!」~共に学び共に成長 が嫌い!から社員がめっちゃ 月例会がアイーナで行なわ 7 月 19 報告者のふじむら農園 藤村真哉氏より「社員 火 盛岡支部7

# 農業を次世代に繋げるため

じむら農園を継ぐために盛岡 いかない状態でした。 ばかり。当然両親とはうまく から出てくる言葉は不平不満 えたいと思っていたため、 かし、藤村氏はこの状況を変 がら生活をして来ました。 を当たり前のようにおくりな 働くことの繰り返しの毎日で をし夕飯を食べ夜の10時まで 営状態は悪くはありませんで に帰って来ました。当時の経 した。当然両親は、この日常 したが、夜明けと同時に仕事 2010年、大手自動

ければ社会は成り立ちませ なくなりました。「農業がな とに気づかされました。そこ れる人は「お客様」というこ とで、私にとっては食べてく るのか」を考えさせられたこ 受講中はあらためて自分は 時に第7期経営指針を創る会 誘われ2011年に入会。 ん。次世代に繋げていくため から消費者という言葉を使わ 「誰のために農業をやってい (現実践塾) を受講します。 ちょうどその頃、同友会に 同

に大事なもの ています。」 が農業の『業の使命』だと思っ 術・人であり、 は、 それを繋ぐの 農地・ 技

# 変わろうとする気持ちが大切

自分がいたのです。 いんだ」といつも怒っている んで話したことを聞いていな なことができないんだ」「な きます。当時は「なんでこん 因は自分にあったことに気づ の時「本当に社員が嫌いでし 数名退社が数年続きます。こ 用しても退社また採用しても げていたにもかかわらず、 たくなる会社にしたい」と掲 た」と話す藤村氏ですが、原 受講後、「社員が明日も来

ある時 「もう怒らない」と



藤村 真哉氏

次第に自分自身の心境が変化 もできると行動に移します。 まくいく。」それなら自分に こと。これを繰り返したらう 謝っていたなら、黙って聞く して言われたことが「相手が ある会員に相談しました。そ 自分でも気づいていたため、 して行きました。

村氏の報告でした。 員と共に成長し続けている藤 農業を次世代に繋ぐために社 うとする気持だと思います。」 えるのはありがたいこと」な 組みを継続することで、社内 談を行うなど、こうした取り もらい、それをもとに個人面 ひとりの個人目標を作成して 習会を開催したり、社員一人 互いの立場に立って考える学 を社員と一緒に行い、社内で どの言葉も出るようになりま 人生を考えられる時間がもら くなった。」「こんなに自分の が徐々に変化していきました。 社員からは「社長が怒らな 2019年からは採用面接 大切なことは「変わろ

### 岩 地 X

決めますが長続きしません。

### 自覚する 地域の課題 雫石町との懇談会 は自社の課題を

談を行いました。 スト1名あわせて12名での懇 3名、山麓地区会員8名、ゲ 進課長の川崎欣広氏をはじめ 区と雫石町との懇談会が雫石 厅舎内会議室で行われました。 7 月 27 日 当日は、雫石町から政策推 (水) 岩手山麓地

ことになりました。 雫石町との懇談の場を設ける のではないか、と考え初めて くことで、 詳しく知ることで、官民が互 関する計画やその課題につい が、行政の皆さんが考えてい 地区として活動をしています いに協力し、より連携してい に気づきます。地域の実状を て、詳しく知らなかったこと る産業振興策やまちづくりに を立ち上げ、現在は岩手山麓 2017年に岩手山麓支部 町の未来が拓ける

携を進めていく第一歩にした 取締役)より、「行政との連 工房森の音角美建工業 最初に櫻田文昭支部長 代表

> だきました。雫石町は今年度、 の推進、④インフラ整備と持 涯を通じた学びと健康づくり 据えた経済対策の推進、 の推進、②ポストコロナを見 ①若者の移住定住と少子対策 みと課題についてお話しいた 度の町としての様々な取り組 が上がり、懇談に入りました。 キックオフとしての期待の声 と挨拶があり、 な意見交換の場にしたい。」 も厳しい中ではあるが、 崎政策推進課長から、「行政 い」と挨拶。次に雫石町の川 はじめに川崎課長から今年 官民連携の ③ 生

ミュニティの維持、 業の担い手の減少、 す。このまま進むと、

(住 て支援、 ては、移住の推進、

町の魅力、

性を考える時間になりました。 政の問題ではなく地元で存続 環境をつくること」など、行 会社が地域課題に取り組める 域連携を進めるにも、まずは 在意義を確認するべき。」「地 が大事。」「1社1社自社の存 やるべきことを自覚すること た後、意見交換に移りました。 の意欲も交えてお話いただい 供して行きたい。」と今後へ 多くの企業の情報も一緒に提 行っていますが「今後はより していく企業側の意識の重要 参加企業からは、 「自社で



# 0

( 「働く事」「自分の夢」「将来の目標」 じっくり考えた2日間 を

日間学びあいました。 望する3年生約45名が集い2 スコーレ高等学校の就職を希 盛岡江南義塾高等学校、 高等学校、岩手女子高等学校、 れました。 祉会館5F大会議室で開催さ アップ事業」が盛岡市勤労福 共催で「盛岡市高校生スキル 水 7 月 25 日 の2日間、 盛岡市と岩手同友会 当日は、 (月)、7月27日 春の部に引 盛岡市立

# 自分が実現したい夢を

葉にしてみる

ち働く事や、仕事をする喜び 分の体験を通して、 高橋愛子さんからそれぞれ自 てにっかコミュニティ企画の として、入社2年目の伺いわ 代表として예魚広 1日目の午前中は、 廣田諭宇祐氏、若手社員 代表取締 目標を持 経営者

> 景色をぜひ想像してみてほし みる事。そして達成した時の したい将来の夢を言葉にして ができる。ぜひ、自分が実現 第で未来は大きく変えること 変えられないが、今の行動次 れを活かしてほしい。過去は めには自分の特徴を知り、そ なげるよう努力した。そのた 失敗してもその失敗を次につ 張ってきた。仕事をしてからは、 時代は野球一筋にとにかく頑 をお話ししていただきました。 廣田氏からは 「自分の高校



廣田 諭宇祐氏

とお話しされました。

い!」とエールが送られまし 向かって頑張ってくださ くことが大切。そして小さく く自分から何でも積極的に行 会人になったら受け身ではな うに努めました。やはり、社 からない事を積極的に聞くよ りがありました。でも仕事を た方々だったので、不安や焦 てもいい目標をもってそれに していく上で上司や先輩にわ が大学や専門学校で知識を得 つき、またまわりの先輩たち んだ学科とは全く違う仕事に 高橋さんからは「高校で学

# 未来のありたい姿を描く

その後「自分の人生設計書

ジョンに結びつけて将来の姿 します。 どんな人たちと暮らし、 すべきか、どこに就職して、 めに今の自分はどんな選択を を描き、その未来の実現のた の自分自身の人生設計やビ みや弱みを知り、それを未来 起されました。自分自身の強 会の菊田事務局長より問題提 を描いてみよう」と岩手同友 していくのかをシートに記入 何を

高橋 愛子氏

作りました。 シート」に書き込み計画書を それぞれが「自分の魅力発見 ださい。」と提起され、 く」イメージを描いてみてく てどんな仕事をしたいか「働 を受けて、自分が将来へ向け 話、先輩社員の高橋さんの話 そして先ほどの廣田社長の くりと考えてみてください。 のか、自分と向き合ってじっ ためて自分が何を実現したい 来のありたい姿を描き、 菊田氏からは、「まず、未 各自 あら

め直し将来や地域を考えるこ ことから、「自分自身を見つ など全く考えてもみなかった 年後や50年後の未来について 生徒の大半は、これまで10

> なった」と感想がありました。 とができたとてもいい機会に

### 目分の夢や希望を明 確に

のワークショップがありまし 面接に向けての「想定質問集 局長より「履歴書の作成」と |求人票の見方」、27日の模擬 午後からは、 再び菊田 事



どを話されました。 る意欲」を具体的に書く事な 選んだ理由」と「仕事に対す についてよく研究し「会社を のために自分が志望する会社 望動機の部分であること、 番ポイントになるところは志 履歴書の作成」 で、

合があるので確認しておくこ 地と実際に就業場所が違う場 で考えること。②会社の所在 てあるのでじっくり読み込ん したのか、会社の思いが書い 票には皆さんをどうして採用 望する「職業」なのか、求人 ではなく自分がほんとうに希 ついては、①まず、「就社. また、「求人票の見方」に ③就職時間・休日につい



部分を一つ一つ丁寧に説明い 際の求人票を見ながら大事な も確認しておくこと。など実 会保険等の加入状況について 康保険や厚生年金保険など社 ⑤福利厚生等については、健 になるかを知っておくこと。 認して、 金や社会保険料についても確 については支給される基本 ら確認しておくこと。 ては自分の希望と比較しな ただきました。 手取りがどれくらい 差し引かれる税 **④賃金** 

ずいたが、今回しっかり詳し 求人票を見直してみたい」と う一度自分が受験する会社の く知ることができて改めても がどういう意味なのか分から ていたが、厚生年金のしくみ いう感想がありました。 校からは求人票の見方は聞い 生徒からは「これまで、 学

### これからの未来をつくる のは君たち!

を持ち模擬面接に臨みまし 見シート」「作文」「履歴書\_ 2日目は、「自分の魅力発 実際に会社経営している

14.世 新の月51 July 选评 市各种思想的



では、 が行われました。 がそれぞれに自分の思いを話 リードのもと、生徒の皆さん 同友会企業の経営者との面接 したが、 本番さながらの模擬面接 最初は皆緊張していま 経営者の皆さんの

望動機は多少うまく話せなく 深掘してみることが大事」「志 な理念で会社があるのかなど 望する企業についてもっと詳 しく調べてみることや、どん 経営者の方々からは、

> きました。 ます。」などの講評をいただ する気持ちで臨むことが必 若い皆さんに期待してい 一生懸命に伝えようと

にとって「働くことの意味」 ら真剣に向き合い考え、 の大切さや未来を創造しなが して、生徒たちは自分の将来 この2日間の課外授業を通 自分

にすることを学びました。 や、「夢」 春の部、 や 「目標」 を明

感じた時間となりました。 多く作っていくことが、企業 と共に活躍でき、輝ける場を る高校生が地域に根差す企業 の学びや思いを持って就職す スキルアップ事業ですが、こ にとって大きな役割になると 夏の部と開催した

# 2日間を通

も貴重な時間でした。 がありませんでした。 の場がなければ考えること くか。このような課外授業 いのか。どうやって叶えてい た。なぜその夢を実現した てじっくり考えた時間でし 分の叶えたい この2日間を通して自 「夢」につい とて

んでいこうと思いました。 たので、それに向かって進 私も目標を持つことができ 本当に凄いと思いました。 自分の考えをしっかり持ち 自分と近い年齢なのに 先輩社員の高橋さん

> 想像するというのは難しい も50年後でも自分の未来を 試験を頑張って臨みます。 経験を活かして今後の就職 ることができました。この でたくさんの課題を見つけ ◆1日後でも1週間後で 模擬面接で、 自分自身

楽しい経験でした。 50年後の自分と比べてい とうございました。 たいと思いました。 トを大切に5年後、10年後 ます。そして、記載したシー て生活していきたいと思い は仕事や将来のことを考え と思いましたが、これから あり

### 住民が主役の街 シリーズ コラムの からの ŧ 南 0 地中海へ

### 池田憲昭氏

プロフィール 1972年長崎県生まれ 岩手大学人文社会科学 部(ドイツ文化専攻)卒業 ボプライブルク大学森 環境学デープローム課 程(修士相当)卒業 点に、ドイツ環境視察セミ ナーのオーガナイザー、 異文化マネージメントのトレーナー、企業エクトの通 リーディーリストとして 活躍されています。2011 年9月Arch Joint Vision 社を設立 現代表。

夏に海に行くのは、 チアで休暇を過ごしました。 8月初めに、 家族でクロア 北の北海

km 離れ 主な目的なので、 事になっています。 る私たちにとって、 ている場所に住んでい スプリット ŧ 海水浴が 恒例の行 6 0

す。 れかえって夜中2時くらいま そうです。 広場に敷き詰められて ストランの机やイスが通りや 全くありません。カフェやレ はありません。寂れた様子は せん。でも、日本の地方都市 が、人がほとんど歩いてい ルー湖で泳いで、 陸のイモツキ市を訪問しまし 彼の実家の近く、 ていた友人家族に誘われて、 で大変な賑わいになるそうで 昼寝していて、 によくあるシャッター通りで に街を案内してもらいました 市街地に隣接する有名なブ た。人口1万人ほどの街です。 しくなってから街に出てくる 前 夜8時くらいから人で溢 この時間帯はみんな家で の静けさを見たのでし 土曜日の午後、 数時間後に涼 夕方4時頃 ちょっと内 いま 嵐 ま

期に生まれ故郷で休暇を取っ ましたが、 近くの海辺で大半を過ごし 1日だけ、 同じ時

> す。 ました。 から今日はよそう」と断られ く必要がある。 められる場所がない。 尋ねてみたが、 アイスを食べに行けない せんでした。夕食後に、 をとって、賑わいは体験 静かな村のレストランで夕食 我々は彼の実家の近くの 大変な騒ぎだ 「もう車が停 相当歩 街に か、

ない 覚がシビアな地域住民は騙せ 役は地域住民。 はありません。 ようです。 通の間で人気が高まっている 観光も、 経済が回っています。近年は らいだそうです。ほとんど地 規模は周辺の村々で7万人く 比べたら全然劣ります。 多いほうですが、イモツキと で、お祭り好きで、 中心部は人口1万人くらい 0 カフェも、 元の住民たちで街が賑わい、 イツのヴァルトキルヒ市も、 友人家族が現在住んでいるド そうです。 カフェやレストランがある 1万人の小さな街に約70件 海沿いの観光地より 内陸の穴場として、 私たち家族とその 舌の肥えた金銭感 でも観光メインで あくまでも主 レストランや 飲食店は 集客

> 5割安いのです。 なります。 クラシー、 性化します。 ころでは、 快適に集まれる場所があると も質がよく、 コミュニティが 住民自治の場にも そこは直接デモ 値段も3 人が楽しく 割 か

を募っています。 さんに、クラウドファンディ こまで辿り着きました。 中小企業家同友会の菊田哲さ ました。 マニティ主導の市場経済のコ ングを開設してもらい、 卜 ノミー ンセプトである べられる予定です。 いただき、2年がかりでこ 資本主導ではなく、 宮崎の同友会にもサポー 12月に日本の本屋に を最近、 一公共善エコ 私は翻訳 いわ ヒ 支援 菊田 ユ 7

projects/view/605926 https://camp-fire.jp/ 次にクロアチアに行くとき 海辺の観光地でなく、

つながる地域経済が機能する とってみようと思いました。 イ、 の小さな街に。 民 民が主役のこの街に宿を の幸せと生活のクオ すなわち「公共善」に 海までも IJ

### ています。 地域内訪問が活発になってき 30代から40代の若手経営者の 表理事の報告をきっかけに、 会での北海道同友会曽根一代 気仙支部では今年の支部総

かで、 ないと地域を守れない、とい 中小企業経営者が本気で学ば 象が目に見えて大きくなるな 景には人口減少、少子高齢現 の訪問が日常でした。その背 当時から、地域の経営者同士 004年に支部が創設された 気仙地域では15年前 雇用を支え地域を担う



学びたい」 先輩経営者の体験にもっと

代の後継者や若手経営者が 経営者となり、震災後に気仙 たメンバーも中堅、ベテラン ギッシュに地域を牽引してき はっとします。 という欲求に気づかないうち 経営者にもっと学びたい。」 を誰にも聞いていない。先輩 に戻ってきた20代後半から30 に時間が過ぎてきたことに 集いたい。実は経営のこと しかしながら、当時エネル

橋詰真司氏 ( ) 橋勝商 直接若手に 店

力になりました。 地域の暮らしを支える大きな 帯を生み出 その熱意が地域の し、大震災時には 連 気仙支部の若手経営者の声を聴く企業訪問~

社を引き継

をかけはじめまし

全国一になりました。 高田市は同友会の組織率でも も何度も話題にのぼり、 いました。その様子は全国で 声がけ訪問を繰り返し行って ように営業も兼ねて商店街で 勉強しませんか。」と毎日の 会のチラシを持って「一緒に 員であろうとなかろうと、 大震災発災前、 同友会の会 陸前 例

> す。 う?配達の途中でもい 手の何気ない話に耳を傾 緒に入り、汗を拭き拭き、若 であられる専務も事務局も一 わわ)の店舗事務所で、 プンしたおかずや和笑輪 いつでもいいよ。」昨年オー で、よかったら店に寄って。 奥様 いの け わ

## 支部の第二創業の気概で

姿でした。 が始まります。気仙支部には、 から、侃々諤々の意見交換会 ビジョンは?」橋詰氏の質問 来のことが話題になります。 社員のこと、そして会社の将 かのように、現在の業界こと、 も、この11年が何もなかった のことです。どこを訪問して をまわり始めたのは11年ぶり 経営指針はあるの?今後の 会前はこうした日常が普段の 震災後本格的に地元の企業

あとわずかです。 気仙の歴史の上に新たなエネ 共に学び合い作り上げてきた これまでの若手とベテランが と」15年前のあの日見た光景。 び会える場所をつくらない 若手が自由に語れる場所、学 まさに支部の第二 花開くまで 創 周りの社員も全部年上でしょ ど、何か悩みあるんじゃない。 いで間もな いけ

県央支部 紫波矢巾地区 名 眞下 裕行 業名 (株)アドバンス東北

役 職名 取締役 住 紫波郡矢巾町大字 所 広宮沢 11-506-11

Ε 019-637-7333 L

支部地区

氏

企

Α Χ 019-637-7331

事業内容

作業服、作業用品販売 支部地区 盛岡支部 氏 名 正岡 邦夫 企業名 (有)北新電気工業社 名 役 職 代表取締役 盛岡市下鹿妻字長持 住 所

126 - 3

Ε 019-659-1182

Α Χ 019-659-1186

事業内容 陽光発電設備メンテナンス他

7 •

支部地区 盛岡支部 氏 吉田 誠 企業名 山口北州印刷㈱ 役職 名 東北事業部長 所 盛岡市青山 4-10-5 住 Τ Ε L 019-641-0585 Χ 019-648-1020

事業内容

書籍印刷・商業印刷ほかの総合印刷、版・広報・販促・編集などの企画制作

### ★仲間の輪を広げま

皆様のお知り合いの経営者「この方にぜひ 同友会の入会をオススメしたい」という方が いらっしゃいましたら、ご紹介ください!お待 ちしております。

**DOYU** 

同友いわて

2022 **163** 

発行

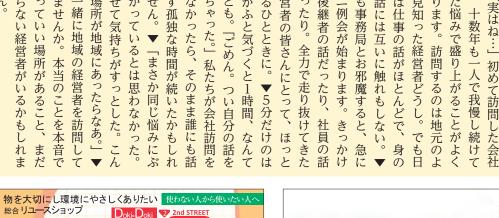
広報委員会
「岩手県中小企業家同友会

2022年9月1日発行

〒020-0878 岩手県盛岡市肴町4-5

Mail: info@iwate.doyu.jp

FAX019-626-1644 カガヤ肴町ビル3F







素

ジ

知

木











